（様式2） 実行計画管理シート

事業名	36	健康づくり推進事業	部・課	健康部　保健センター

総合計画との関係	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等	6　誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
	（関連施策目標等）	
	（関連施策目標等）	
	4つの重点的に進める施策との関係	3　誰もがいつまでも健康に暮らせるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標	3　市民の健康増進や地域医療の充実を図る
	施策目標	1　誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
市長公約との関係		＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明	
	2016(H28)年度市政運営方針	
	2017(H29)年度市政運営方針	
	2018(H30)年度市政運営方針	

事業概要（目的・内容等）	市民の健康づくりを支援するため、健康に関するイベントなどにより啓発を進めるとともに、家庭や地域に健康づくりの取り組みを広める健康づくりボランティアの養成などを行う。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・健康に関するイベントの開催や、自ら健康づくりを推進できるようなツールなどの作成 ・家庭や地域に健康づくりの取り組みを広める健康づくりボランティアの養成
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・「健康ウオーキングマップ」などを活用したイベントの開催 ・健康づくりボランティア講座の実施
	実績（評価）	・健康づくりイベント：健康教育（地域支援事業含む）5,787人　地区組織活動6,596人　ウォーキングイベント236人　カラダづくりトライアルエンジョイトライ達成者68人、カラダづくりトライアルバーチャルトライ150人、健康医療福祉フェスティバル490人、食育カーニバル500人　合計13827人 (再掲：健康づくりボランティア講座の実施　11回　受講生18人　受講延べ人数135人 ボランティア講座では、食生活・運動・生活習慣病予防などの健康に関する幅広い情報を提供し、本人の健康づくりから、家族・地域へと健康づくりを広めていく力を養成した。)
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	市民の健康づくりに対する関心を高めるきっかけとなる教室やイベント参加者は若い世代（働く世代）が少なく、家族やグループで楽しめるイベント企画の検討が必要。		
今後の対応	幅広い年代層への健康づくりの推進のため、ウォーキングイベントや食育カーニバル等にて家族やグループなど若い世代が参加しやすい取組を実施する。 ウォーキングイベントに関しては、企業に周知を行うなど、企業として取り組みやすいイベントとしても検討する。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中		

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
健康づくりに関する教室・講演会への参加者数	○		13403	17023	13957				16800	人
指標の説明										
ウオーキングなど健康づくりに関する教室・講演会への参加者数			参加人数の減少があるため、今後は幅広い年代層へ健康づくりを推進していく。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	1,530						1,530
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）